

臨床力アップ！ マイクロスコープを用いた 根管治療の極意

根管治療は歯や歯周組織の保存から補綴まで行うGPにとって正に根幹的な治療と言えます。昨今、プレカーブを付与できるNiTiファイルが開発され、よりシンプルに安心な根管形成ができるようになりました。さらに、そのファイルを最大限に活用し、難治性の再治療だけでなく、初回治療においても見落としのない治療を行うには明るい光源の下、拡大視野が得られるマイクロスコープを用いた精密で安全な治療が必要になってきます。開業当初から使用し続け、今ではマイクロスコープはなくてはならないものとなり、特に精密根管治療が当院の一番の強みとなり、経営にも大きく貢献してくれています。本セミナーでは当院にて臨床にできるだけ近い環境で、マイクロスコープを用いた実習を行っていただき、マイクロスコープを武器に明日からの臨床力のアップにつながる、根管治療の極意をお伝えします。

日時：2026年 マイクロセミナー(2日間コース)

第1期 9:15~16:45	2/8日・3/15日
第2期 9:15~16:45	6/7日・7/5日
第3期 9:15~16:45	11/8日・12/6日

場所：ところデンタルクリニック

定員：6名(同じ歯科医院に勤務されているスタッフ(歯科衛生士、歯科助手)の方1名まで同伴無料です。)

参加費：200,000円(税込)

再聴講150,000円(税込)

＜プログラム内容＞

<DAY1> 午前部

1. マイクロスコープの有用性、臨床適応
(確実な診断、ルーベとの違い、姿勢、保険適用)
2. 保存修復・補綴・歯周治療の精度アップ
3. 抜髄根管治療のコンセプト(アドバンス編)
4. 思い通りにできる根管形成のコツ(アドバンス編)
5. 簡単!!最近の根管充填のコツ(アドバンス編)(模型実習)

午後部

6. マイクロスコープの選択、調整について
マイクロスコープに慣れよう!(診療室にて)
7. ラバーダム 模型実習(診療室にて)
8. 透明根管模型実習～臨床編～(診療室にて)
抜去歯を用いた根管形成・充填(実習)
臨床症例の作り方(講義)

＜持ち物＞

- ・天蓋除去を行い#10まで穿通させた天然歯
(数本/前歯、臼歯の指定なし)
- ・ステンレスファイルKファイル(#10、#15各数本)
- ・白衣、グローブ、マスク

<DAY2> 午前部

Introduction. 前回の復習

1. 感染根管治療のコンセプト
2. GP除去模型実習
3. マイクロスコープ概論(復習講義)

午後部

4. マイクロスコープでのカリエスの除去、隔壁の作成(講義、マネキン実習)
5. マイクロスコープでの根管充填物の除去(マネキン模型実習)再形成 根管充填
6. 抜去歯実習 ラバーダム、マイクロ根管治療
7. 症例供覧 DAY1後に行った臨床症例の発表

<講師>

所 篤司 先生

大阪府天王寺
ところデンタルクリニック院長

【講師略歴】

2006年 大阪大学歯学部卒業
2006年 医療法人福西歯科クリニック 勤務
2010年 医療法人山本歯科クリニック 勤務
2014年10月 ところデンタルクリニック 開院



二次元コードから申し込みできます



【お申込み方法】 弊社HPからお申込みください。

【お支払い方法】 クレジットカード、銀行振込をお選びいただけます。

(弊社への入金を確認でき次第、お申し込み完了とさせていただきますので予めご了承下さい。)

【お問い合わせ】 seminar@tokyodental.co.jp こちらのメールアドレスまでご連絡ください。